

令和 5 年（2023 年）度 事業報告

1. 事業報告

コロナ感染症はいまだにその影響が続いていて安心することはできませんが、過去の最悪の状況と比べれば大分落ち着いてきております。そよかせでの直接的な感染の問題等は今年度はありませんでしたが、引き続きその感染予防には気を付けて参りました。

そのような中、そよかせは開所日数246日の毎日、日常の活動を継続し、軽作業、メール便、外部での清掃活動、カフェ、厨房での作業等にシフト制で取り組んで参りました。また、それらの工賃につきましても少しでも増える方法を考え、達成率の手当等を新たに設けるなどをしました。これらの各作業を活用して皆さんが日々活動をし、就労を目指して参りました。

2. そよかせの事業の状況

2-1) 就労移行支援事業

定員 6 名(3 月末利用者数 6 名)。今年度の年間延べ利用者数は 667 人で昨年度に比べて 154 人減少しました。平均利用人数は 1 日当たり 2, 7 人で昨年度より 0, 6 人の減少となっています。移行につきましては、4 月から 10 月くらいまでは利用者数が減少し、一時二人だけの時もありましたが、11 月から新年にかけて 4 名の利用者の増加が見られ、現在に至っております。その要因としましては、新たに広報で業者を利用してそよかせの情報を広めたり、新規に開始した相談支援事業がその効果を発揮し出したこと、新しいデザインのパンフレットの作成の効果、などが考えられます。尚、今年度の給付金収入(食事加算含む)は 8, 884, 827 円で前年に比べて 1, 995, 586 円の減収となっています。

一般就労者数(就職人数)は 3 名で定員 6 名に対する就職率は 50%、現時点で定着率は 100%です。

2-2) 就労継続支援 B 型

定員 14 名(3 月末利用者数 36 名)、年間延べ利用者数は 2.282 人で昨年度と比べて 12 人の減少です。平均利用人数は 1 日当たり 9.3 人で前年度より 0.2 人の増加です。また、今年度給付金収入(食事加算含む)は 18, 430, 649 円で前年度比 1, 218, 232 円の減収です。B 型においては平均工賃を引き上げることを目指していますが、平均工賃に応じた基本報酬が定められていることもあって利用日数が少ない中で平均工賃をいかに引き上げるかが常に課題となっています。今年度そよかせにおける B 型の月間平均工賃は 10, 882 円になります。尚、今年からの新しい報酬体制となる算出法によれば 20, 815 円となります。(そよかせの利用実態を評価してくれる基準です)

2-3) 定着支援事業

定着支援もそのスタートから 5 年半が過ぎ 6 年目を迎えております。今年度は 13 名の方が利用されてきました。特徴的な事としては、そよかせから就労された方ではなく、他の事業所から就労

された方 5 名が利用されたことであります。少しずつ利用の拡大を今後も図っていきたいと思います。今年度の給付金収入は 2,309,967 円であります。

2-4) 指定特定相談支援事業

令和5年5月から新たにスタートした指定特定相談支援事業につきましては、約1年の間にその数において素晴らしい伸びを見せ、現在では約 75 名を超す利用者様がいます。

その内容としても実に様々な内容の相談内容であり、大変な面もありますがこれからの更なる伸び、展開に期待が大きくなります。今年度の給付金収入は 2,884,078 円となっております。

3. 生産活動について

3-1) DM 便配達事業(クロネコヤマト)→日本郵政へ * 令和6年
1月をもってヤマト運輸の配達は終了しました。

長年行ってきた DM 便の配達ですが、ヤマト運輸のこの業務の終了を受けて今年の1月一杯でそよかせでの作業も終了しました。

ただ、日本郵政からその継続の意志の確認がありましたので、受けることとしました。2月1日より新たに日本郵政のゆうメールを配達しております。冊数が以前より少ない事、配達先が中央タウンマンションのみ、と規模は縮小しましたが現在 5 名のメンバーさんが交代で配達に出ています。電動自転車を使っでの配達は依然と変わりありません。メール便の年間収入は 1,086,364 円となります。昨年度と比べて 511,547 円の減収となります。

3-2) カフェそよかせ

就労訓練の一環として、清掃、調理補助、接客補助などを行っており、また生産活動として一般向けのランチと利用者向けの給食を提供しています。併設する月替りの画廊は、ご協力を頂いた方々の毎回の素晴らしい作品を鑑賞しながら、自然な形で多くの方々と触れ合う場、ともなっています。その作品の提供につきましては関係者の皆様を中心に毎回様々な方たちにご協力を頂いております。この場を借りて御礼申し上げます。今年度のカフェそよかせの収入は 2,250,256 円となり、前年度より 260,386 円の減収となりました。

3-3) 施設外の作業

施設外作業は工賃の単価が高いことから希望が多くあります。戸頭の子育て支援センターの外周清掃。また、前田建設 ICI 総合センターの構内緑地の清掃も3月から11月の期間、週二日で行ってきました。取手駅前の OSI マンションの清掃も開始して1年を越えました。これも週に二日行っております。そして昨年4月から、社会福祉協議会の入る福祉交流センターの毎日の清掃作業を請け負って1年が過ぎたことが特筆されます。毎日行うこと、トイレを含めて1,2階廊下、階段、個別の部屋等の様々な個所の清掃作業を行ってまいりました。尚、以上の各清掃作業につきましては新年度も継続して契約が更新されております。今年度外部での清掃作業等での収入は 1,566,549 円となります。昨年度と比べますと 1,128,738 円の増収となります。

3-4) 軽作業

現在主に朝日精密ゴムのバリ取り、練馬製作所のマグネット、オリエンタルトレイドの車用のセット作り、ハート企画のお菓子袋のシール貼り、KST 株式会社の部品確認作業、などの作業を行って

います。なお今年度の軽作業収入は1,157,414円で昨年度より138,907円の減少となっています。今年度後半では新たにそよかせに入られる方が増えたこと、社会情勢により軽作業の仕事自体が少なくなり、そよかせでの日々のお一人分の軽作業の量が少なくなる時もありましたが、なんとか会社様に協力をしてもらいながら隙間を作ることなく作業を行う事ができました。

3-5) 施設内清掃事業

平日は毎日施設内の清掃を行っています。1階の喫茶ホール、通路、喫茶入り口前、多目的室、トイレ、階段、2階は廊下、第一、第二面接室、事務室、計画相談室などの全ての個所の清掃を訓練と作業の一環として行っています。

3-6) その他の活動

* セミナーの開催

今年度も予定は立てておりましたが、なかなか予定通りに開催する事ができず、少ない回数での開催に終わりました。

* 給食サービス

カフェの設備を生かして利用者さんはじめ各職員が交代で手作りの健康的な食事を一食100円で提供しています。今年度の食事

提供体制加算は573,500円(給食代補助)でした。ただ、この加算については来年度からの規定が大変に困難な内容となるために請求はしないこととなる予定です。

3-7) * 地域交流活動事業

- ・会報「らしん盤からの手紙」を2回発行しました。
- ・ギャラリーロードにポスター等を展示しました。
- ・取手自立支援協議会に例年通り参加しています。
- ・9月30日(土)守谷市社協主催の「買ってネットバザール」に参加し他団体との交流を深めました。
- ・10月28日(土)取手市福祉まつりに参加しました。

(以上)